

科目名	ほねと筋肉 1							年度	2024
英語科目名	Bone and muscle 1							学期	前期
学科・学年	柔道整復科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	有山敦士	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）		
【科目の目的】									
柔道整復師が取り扱う外傷の基礎となる骨と筋肉について、働き・構造・機能について学ぶ。									
【科目の概要】									
体の各部位について幼児や老人にも理解しやすく説明できる知識を学びます。									
【到達目標】									
全身の骨格、筋の構造を三次元的に理解し、骨と骨との連結（関節）の構造と機能、それらが構成する運動器の全体構造とそれらの立体的な構成、骨格筋の起始、停止、支配神経および作用を理解し説明できるようにする。また、骨の生理的機能や筋の生理的機能を理解し、柔道整復師の業務で要求されるレベルで説明できるようになることを到達目標とする。									
【授業の注意点】									
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標A	骨の構造について非常に理解し、説明ができる。	骨の構造についてよく理解している。	骨の構造について理解している。	骨の構造についてあまり理解していない。	骨の構造について全く理解していない。				
到達目標B	関節の構造と動きについて非常に理解し、説明ができる。	関節の構造と動きについてよく理解している。	関節の構造と動きについて理解している。	関節の構造と動きについてあまり理解していない。	関節の構造と動きについて全く理解していない。				
到達目標C	頭蓋の骨、咀嚼筋について非常に理解し、説明ができる	頭蓋の骨、咀嚼筋についてよく理解している。	頭蓋の骨、咀嚼筋について理解している。	頭蓋の骨、咀嚼筋についてあまり理解していない。	頭蓋の骨、咀嚼筋について全く理解していない。				
到達目標D	上肢帯の筋について非常に理解し、説明ができる。	上肢帯の筋についてよく理解している。	上肢帯の筋について理解している。	上肢帯の筋についてあまり理解していない。	上肢帯の筋について全く理解していない。				
到達目標E	上腕の屈筋、伸筋に対して非常に理解し、説明ができる。	上腕の屈筋、伸筋に対してよく理解している。	上腕の屈筋、伸筋に対して理解している。	上腕の屈筋、伸筋に対してあまり理解していない。	上腕の屈筋、伸筋に対して全く理解していない。				
【教科書】									
医歯薬出版解剖学改訂第2版－社団法人 全国柔道整復学校協会 監修－に準拠する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
定期試験による評価									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ほねと筋肉 1			年度	2024
英語表記		Bone and muscle 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	骨の役割	骨の役割とは 骨の形状による分類とは	1 骨の役割	骨の役割を理解している。	3	
			2 長骨・短骨	長骨・短骨を理解している。		
			3 扁平骨・含気骨	扁平骨と含気骨を理解している。		
2	骨質の構造	主な骨の構造について	1 骨質	骨質を理解している。	3	
			2 緻密質、海綿質	緻密質、海綿質を理解している。		
			3 ハバース管	ハバース管を理解している。		
3	骨の内・外部の構造	骨の内外部構造のについて	1 骨膜	骨膜を理解している。	3	
			2 骨髄	骨髄を理解している。		
			3 軟骨質	軟骨質を理解している。		
4	骨の発生と成長	骨はどの様にして作られるのか	1 膜性(結合組織性)骨化	膜性(結合組織性)骨化を理解している。	3	
			2 軟骨性骨化	軟骨性骨化を理解している。		
			3 骨の成長	骨の成長について理解している。		
5	骨の連結	骨の連結とは何か	1 線維性の連結	線維性の連結を理解している。	3	
			2 軟骨性の連結	軟骨性の連結について理解している。		
			3 滑膜性の連結	滑膜性の連結について理解している。		
6	関節の種類	関節の数、軸、形状による分類とは	1 関節を作る骨数	関節を作る骨数による分類を理解している。	3	
			2 関節の運動軸	関節運動軸数について理解している。		
			3 関節面の形状	関節面の形状による分類を理解している。		
7	頭蓋骨	頭蓋の骨はどの位置にあるのか	1 脳頭蓋	脳頭蓋を構成する骨について理解している。	3	
			2 顔面頭蓋	顔面頭蓋を構成する骨について理解している。		
			3 縫合	冠状・矢状・ラムダ状・鱗状縫合を理解している。		
8	振り返り	前半の振り返り	1 骨の構造	骨の構造を理解している。	3	
			2 骨の発生	骨の発生を理解している。		
			3 関節	関節構造について理解している。		
9	眼窩と鼻腔	眼窩と鼻腔を構成する骨は何か	1 眼窩	眼窩構成骨を理解している。	3	
			2 鼻腔	鼻腔構成骨を理解している。		
			3 脳神経	脳神経と内頭蓋底の貫通部位を理解している。		
10	副鼻腔と頭蓋泉門	副鼻腔とは何か	1 副鼻腔	副鼻腔と鼻腔開口部について理解している。	3	
			2 頭蓋泉門	頭蓋泉門とその閉鎖時期を理解している。		
			3 顎関節	顎関節の構成を理解している。		
11	頭部の筋肉	表情はどの様に作られるのか	1 表情筋	表情筋の支配神経を理解している。	3	
			2 咀嚼筋	咀嚼筋について理解している。		
			3 下顎骨の動き	咀嚼筋による下顎骨の動きを理解している。		
12	肩周辺の筋	肩関節を動かす筋	1 回旋筋腱板	回旋筋腱板を理解している。	3	
			2 上肢帯の筋	上肢帯の筋について理解している。		
			3 上腕の屈筋	上腕の屈筋について理解している。		
13	上腕の筋	肘を動かす筋	1 上腕の伸筋	上腕の伸筋について理解している。	3	
			2 円回内筋	円回内筋について理解している。		
			3 橈側手根屈筋	橈側手根伸筋について理解している。		
14	振り返り	後半の振り返り	1 頭蓋骨	頭蓋骨について理解している。	3	
			2 頭部の筋	咀嚼筋、表情筋を理解している。		
			3 上肢の筋	上肢の筋について理解している。		
15	前腕の筋	手関節を動かす筋	1 腕橈骨筋	腕橈骨筋について理解している。	3	
			2 長橈側手根伸筋	長橈側手根伸筋について理解している。		
			3 長母指外転筋	長母指外転筋について理解している。		

評価方法：1. 小テスト、31. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等